

# 技 術 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和7年度病害虫発生予察技術情報第5号

## かんきつ病害虫の冬期防除について

病害虫防除所では、早生・普通温州を対象に家庭選果前の果実での病害虫発生状況調査を実施しています。

かんきつの病害虫には枝葉上に病斑が残る病害や樹上で越冬する害虫があり、それらに対する収穫終了後から発芽期前までの防除は、翌年の病害虫の発生を抑制するための重要な対策です。下記の調査結果や防除対策を参考に、冬期の防除対策を徹底してください。

### 記

#### 1. 発生状況について

※令和7年産温州みかん収穫物調査の結果より（表 参照）

- (1) かいよう病、黒点病、ミカンハダニ、カイガラムシ類などの越冬病害虫の被害の発生が平年並～やや多い状況であった。
- (2) かいよう病の被害の発生は平年並であったが、一部地域での発生が多かった。圃場における調査では、8月上中旬および9月上中旬の強風雨以降、枝葉・果実とも発生が増加した。  
一般的に中晩柑類と比較して発生しにくいとされる温州みかんでの発生であり、かんきつ全体として潜在的に広く感染しており、強風雨などの気象条件が整ったため発生が増加したと考えられた。
- (3) 黒点病は、全体としては平年並で前期型の発生が多かったが、被害程度は軽微であった。  
前期型の発生が多かったのは、昨年の梅雨明け以降に高温・乾燥による、樹上での細かな枯れ枝の発生が要因と考えられた。
- (4) ミカンハダニの被害は、一部地域での発生が多かった。圃場における調査でも、8月後半から葉上での発生が増加した状況を確認しており、梅雨明け以降の高温・乾燥により発生が助長されたと考えられた。
- (5) カイガラムシ類は、ナシマルカイガラムシの発生が平年よりやや多い状況であった。梅雨明け以降の高温・乾燥により発生が助長されたと考えられた。

#### 2. 防除対策

- (1) かいよう病は夏秋梢上に形成された病斑が越冬病斑となるので、せん定の際に罹病した枝葉を除去し、園外に持ち出す。
- (2) 黒点病は、樹上の枯れ枝が感染源となるので、せん定の際に除去し、園外に持ち出す。
- (3) ミカンハダニ、カイガラムシ類は冬季のマシン油乳剤による防除が効果的である。
- (4) マシン油乳剤の散布は、収穫後の12月（遅くとも1月上旬まで）に晴天が2～3日続く条件で行うのが望ましいが、樹勢が弱っていると落葉が助長される場合があるので、そのような園では散布を控えるか、厳寒期を過ぎた3月頃に散布する。
- (5) カイガラムシ類は枝や幹などにも寄生するので、マシン油乳剤の散布の際は樹冠内部まで薬液が十分かかるよう丁寧に散布する。また、多発していた場合、カイガラムシ同士が重なりあい内部まで薬液が到達せず効果が発揮できない場合があるので、重なりあって寄生している枝葉を除去した

うえで散布すると、より効果的である。

表 令和7年産温州みかん果実の病害虫発生状況調査結果(抜粋)

※下記以外の病害虫の調査結果は、HPを参照

地区名	調査項目	かいよう病	黒点病		ミカンハダニ	アカマルカイガラムシ	ナシマルカイガラムシ	ヤノネカイガラムシ	調査日
			前期	後期					
諫早市(多良見町)	被害果率(%)	0.2	41.8	9.0	0.2	0.7	2.7	0	R7.12.5
	被害度	0.02	7.4	1.6	0.02	0.1	0.6	0	
西海市	被害果率(%)	8.8	4.8	8.8	0	0	0	0	R7.12.5
	被害度	1.6	0.9	1.7	0	0	0	0	
大村市	被害果率(%)	0	43.2	25.0	0	3.5	2.8	0	R7.12.3
	被害度	0	7.7	6.0	0	0.9	0.9	0	
雲仙市(瑞穂町)	被害果率(%)	0	34.0	14.2	3.7	2.2	0	0	R7.11.26
	被害度	0	6.8	2.9	0.6	0.4	0	0	
佐世保市	被害果率(%)	0	29.2	23.3	0	0.3	0	0	R7.12.4
	被害度	0	4.6	5.2	0	0.05	0	0	
県平均	被害果率(%)	1.8	30.6	16.1	0.8	1.4	1.2	0	
	被害度	0.3	5.5	3.5	0.1	0.3	0.3	0	
平年値 (H27~R6 平均)	被害果率(%)	0.8	13.6	27.5	1.7	1.5	0.6	0	
	被害度	0.2	3.2	6.3	0.4	0.3	0.1	0	

注1) 調査戸数: 15戸、家庭選果前の果実から1戸あたり200果を任意に抽出して調査した。

注2) 被害度調査基準

- A(4): 被害が著しく目立つもの
- B(3): 被害が目立つもの
- C(2): 被害がやや多く見られるもの
- D(1): 被害が散見されるもの

$$*被害度 = \frac{7A + 5B + 3C + D}{7 \times \text{調査果数}}$$

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室  
(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス

: <https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/nougi/JPP/index.html>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室  
(長崎県病害虫防除所) TEL: 0957-26-0027

